

米国の無料ウェブスペースサービスなどでよく見かけるのが「Build Now!」という言葉やバナーだ。「このサービスを使ってすぐにホームページを作ろう」と呼びかけているわけで、誘うだけあってホームページ作りに役立つものが多い用意されている。なかでも「~ builder」と名づけられたホームページ作成機能を売りにしているところが多い。ここではそれを「ビルド系サービス」と名づけて、簡単に見栄えのいいページを作ってみよう。



g  
u  
e  
s  
t  
b  
o  
o  
k  
h  
i  
t  
c  
o  
u  
n  
t  
e  
r



s  
e  
a  
r  
c  
h  
e  
-  
m  
a  
i  
l



c  
h  
a  
t  
r  
o  
o  
m

編集部

タダで、手軽で、カッコいい!

**無料** **ビルド系サイトで**  
ホームページを作ろう



# 使える! ビルド系サービス

ビルド系ってどういう意味?

どうして無料で高機能なページが作れるの?

...そんな疑問にお答えします。

## ビルド系サービスとは?

「ビルド系サービス? 何それ?」と言われても無理はない。このサービス、日本ではまだあまり多く登場していないのだから。

ビルド(Build)の意味は「建築する」。米国の無料ウェブスペースサービスには、ほとんどといっていいほどこのサービスが付いてくる。つまり、スペースを貸したところにどうぞホームページを建ててください、そのお手伝いをしますよ、という意味のサービスなのだ。ほかにはHomesteadなどの名前を付けているところもある。

サービスの提供方法もいろいろだ。サイト側で画像をいくつか用意してありそれを貼り付けるもの、アプレットで動くもの、自分の名前を入れるだけでできあがるもの、一度に数ページも作れるものまである。さらにCGIやJavaの知識が必要だったものもドラッグアンドドロップで張り付けるだけで使えるようになるなど、高度な機能が登場している。

## 効果的な使い方は?

仕組みがわかったところで、ビルド系サービスをどう利用するのが賢いかを考えよう。登録する以上、ある程度の個人情報が求められるのは割り切って考えるしかない。自分のホームページ内に広告バナーが自動的に入ってくるのも仕方ないところ。その点は無料サービスを利用する以上、ユーザー側が受け入れなければならぬ条件だからだ。

そのうえで、ダイレクトメールがたくさん届くのが嫌な人は、登録時に「お知らせや案内のメールを受け取る」という項目のチェックボックスを外しておけばいい。多少書き方は違うに

## なぜ無料で作れるのか?

ビルド系サービスを提供しているサイトはホームページスペースはもちろん、メールやチャット、掲示板、カウンター、果てはストリーミング対応スペースまで無料で提供しているところが多い。スペースも5Mバイトはもちろん、多くは20Mバイト、最近「無料で容量無制限!」をうたうところまで登場した。

無料でここまでのサービスをやるからには、それに見合った見返りがサービス提供者側にあるはずだ。こういったサービスへの登録時には、通常自分の居住地、年齢などといった簡単な

個人情報の登録が必要になる。さらに、仕事や趣味など興味のある分野を記入することが求められる。つまり、ある程度の個人情報(特に何に興味があるか、何に対して出費するのかという情報)をユーザーが提供し、サービス側はそれに合わせたダイレクトメールやバナーなどによって、広告主から収入を得る。無料でユーザーにサーバスペースや各種サービスが提供できるわけだ。

さらにECと直結し、個人ホームページ上にオンライン書店の検索機能を付けたり「Buy Now」ボタンを付けているところも出てきている。

Create New Homestead  
Here's where you create another wish.

Create your own free Web site at [www.homestead.com](http://www.homestead.com)

BUILD YOUR FREE HOME PAGE

BUILDING SITE



build homepages



Building Site

Homepage Builder

しろ、この項目は国内外を問わず必ず登場するので、そこに気をつければジャンクメールで頭を抱えることはなくなるはずだ。

また実際に作り始める前にしておきたいことがある。自分がホームページに付けたいタイトルや中に入れたい文章をざっとでいいから考えておき、テキストファイルにまとめておくことだ。作るときにコピー&ペーストで入力をどんどん進めていけるので時間がかからず、あとがラクになるぞ。入れたい画像がある場合も、あらかじめJPEGやGIFに変換しておこう。また、こうしたサービスではJavaを利用していることも多いので、トラブルを避けるためになるべく

新しいバージョンのWWWブラウザを使うことをオススメする。

ちなみにビルド系サービスは、HTMLをまったく知らない人にはもちろん、すでに自分のHPをバリバリ作っている人にもオイシイ面を持っている。苦勞せずに高機能な要素をページ上に盛り込めるので、自分の作っているページと必要な要素だけを組み合わせ使用すれば、CGIやJAVAに悩まないでイバリの利く高機能ページを作れてしまうのだ。

ホームページを作っている人、これからの人、どちらも試してみる価値は大きいぞ。

# 国内のビルド系サービスを使ってみよう

国内ではまだ多くないビルド系サービスだが  
そのぶん特色が強く出ている。  
まずは日本語で安心して挑戦しよう。

名前と自己紹介でできあがり！

## ジオシティーズ

URL <http://www.geocities.co.jp/>



ビルド系のなかでも特に簡単な機能を備えているのがこの「ジオシティーズ」。ログインすると、自分の名前や趣味、好きなものなどを記入するフォームが出てくる。ここに入力し、最後にページのイメージを決めてOKするだけで、自分のホームページができてしまうのだ。

できあがるページのイメージは、現在かわいい、ミステリー、さわやか、ガーデンの4パターン。ページの構成自体は自己紹介とリンクだけ

のごくシンプルなものだ。ジオシティーズには他にもフォトアルバムやチャットなど多くの追加機能があるので、ここでできたページをトップにして、どんどんページや機能を追加していこう。でき上がったファイルの更新は「ファイルマネージャー」から。ちなみにビルド系サイトでは国内外を問わず、ファイル管理や更新用の機能にファイルマネージャーという名前を付けている場合が多い。



1 ジオシティーズのトップページ。上部バーの「インフォメーションセンター」「ホームページ作成ウィザード」へ。

2 ページのタイトルとテーマ、自分のプロフィールなどを記入すると、もうできあがり。



3 完成ページ。上から「かわいい」、「ミステリアス?」、「さわやか」、「ガーデン」のイメージ。自動的にゲストブックや日記帳ページへのリンクも追加されている。

有料だが自由度は高い

## ニフティサーブ

URL <http://member.nifty.ne.jp/>



「ジオシティーズ」や「ゲートシティ」が入力した情報をそのまま固定のフォーマットに入れて提供するタイプだとすると、もっと自由度が高い、いわばオーダーメイドの印象が強い

がニフティサーブの「さくさく作成君兄貴」だ。

トップページを含めて5ページ分を一度に作れるもので、最初に全体のデザインイメージを決めて、あとは各ページの要素を埋めていくシステム。フォントの大きさや画像の位置などに制限があるものの、基本的には各ページのスペースは自由に使えるので、自分の好みのものに入れられるのがうれしい。もう少し凝ってみたい、このデジカメ写真を入れたいといったホームページへの具体的な希望がある場合にぴったりのサービスといえる。完成したら「ウェブ会議室」と呼ばれる掲示板や、チャットなどの機能を追加していこう。

1 トップページから「メンバーズホームページ」「さくさく作成君兄貴」へ。



ショックウェブバリバリの  
トップページ

# ゲートシティ

URL <http://www.gatecity.net/>



こちらはもっと簡単。登録したとたんに、もう自分のホームページが完成しているというもの。通常こういった無料サービスでは、まず会員登録登録してからその人のニーズによってビルド系サービスを選ぶ2段階のステップになっている。ここではそれを1つにまとめてしまい、最初に入れた名前をそのままページの中で使用して、登録完了とともにホームページができあがる仕

組みになっている。最初にできあがるのはショックウェブを使ったトップ、メイン、プロフィール、掲示板、日記、リンク、ゲストブック、訪問者ログの計8ページ。労せずしてこれだけのページができてしまうのがすごい。その代わりにデザインは初期設定では全部同じなので、細かい部分はあとで自分で調整しよう。

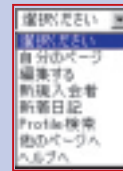
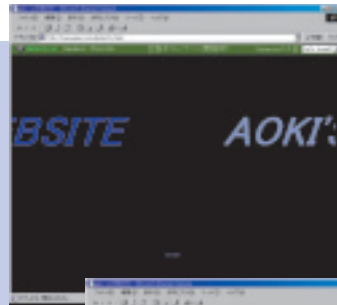


1 ゲートシティのトップページ。この新規登録からスタート。

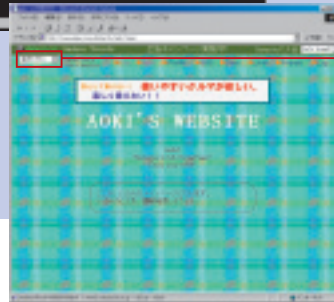


2 登録する項目はそれほど多くない。基本的にすべてに答えることが必要だ。

3 できあがったトップページ。自動的にショックウェブが使われるページができる。メインページ以下は初期段階ではすべてこのデザイン。変更は左上のプルダウンメニューから行う。



編集画面。画像はWWW上にあるものしか使用できないし、表示したくないページは隠すこともできる。



5 変更した1例。



2 ログインすると現在作られているページの状況とコマンドボタンが表示されるので、「作成する」を押す。



3 まずはトップページのデザインから。ここで選んだ背景やフォントが全体に使用されるので気合を入れよう。「次へ」を押すと別の設定画面が出てくるので、どんどん埋めていけばOKだ。



4

できあがると最後に転送指示が出て、トップページが完成。その後、また2のページに戻り、必要に応じて他のページを作っていく。



5 できあがりの例。「メンバーズホームページ」の中にはページ作成の参考のできるテンプレート集もあるので参考にするのもいい。

# 米国サービスもOK!

多くのビルド系サービスが登場している米国。

種類も多く、日本語が通れば十分活用したい充実ぶりを見逃すな。

本家はやっぱりすごいぞ  
**Geocities**  
URL <http://www.geocities.com/>



日本語

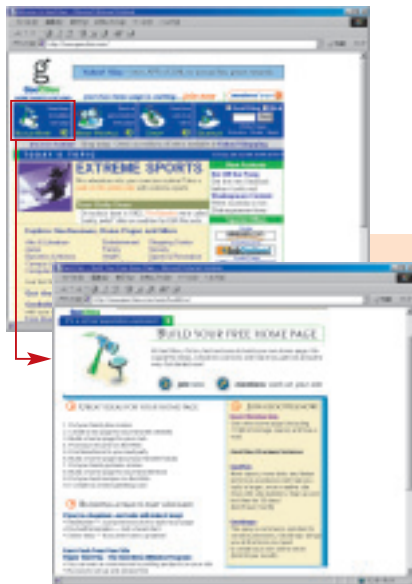
無料ウェブサービスのリーダーの1つ、geocities。前述の日本版サービスでもいろいろな機能を提供しているが、本国アメリカでは驚くほどたくさんの機能とサービスを提供している。ビルド系サービスも多様で、中でも「Geo Builder」というJava アプレットで、タイトルや文章、画像などのアイテムを好きなように配置できるのが出色だ。まったくのブランクページ状態から自由にレイアウトしてもいいし、「The Fastest, Easiest Way to Build Your Website」という名前のテンプレート集もあるので、そこにGeoBuilderで文字や画像を調整

する形式も選べる。

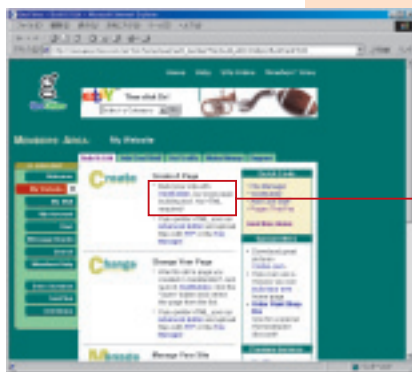
さらに日本のジオシティーズでも馴染みの「Ez/Basic/Advanced HTML Editor」はもちろん、ステップを追ってチェックボックスを押すだけでストリーミング機能などを追加したページが作れる「Intel.com Webpage wizard」など、てんこもりのサービスを提供している。どれもダブルクリックやチェックボックスなどの動作によって簡単に使える、わかりやすい形なのが嬉しい。

英語版にもかかわらず日本語がほとんど文字化けしないのもありがたい。

- 1 トップページ左上にある「Build Now」から登録やログイン画面に行ける。



- 2 ビルド機能は新規・更新・管理の3つの役割に分かれている。ここから「Geobuilder」を選ぶ。



- 3 画面いっぱい広がる「Geobuilder」。初期画面では真っ白のブランクページで、用途に応じてテンプレートを用いることができる。下部のボタンをクリックすると、テキストや画像など、各アイテムの設定画面が飛び出してくる。位置や大きさを変えたいときは、そのアイテムをダブルクリックすれば変更できる。



- 4 メニューバーの「Insert」、「Multimedia」、「add-on」を使えば、ニュースティッカーやチャットボードなど、いろいろな機能を加えられる。ここではカエルのゲームを選んでみた(Things Frogger\_Game.tmg)。ほかにもホームページ内のコンテンツのアイデアは盛りたくさんだ。



- 5 更新もGeoBuilderからできる。現在アップしてあるファイルを確認するにはFile Managerから。





満載アイテムを料理する楽しみ

# Tripod

URL <http://www.tripod.com/>

日本語

「Tripod」も無料サービス提供ではよく知られているところ。「Homepage Studio」と名づけられたビルド機能には、初心者と上級者、そして更新用の3タイプがある。HTMLの知識がまったくなくても作れるのは初心者用の「Quick Page」。その中でさらに、構成要素と順番の決まった1フォーマットで素早くホームページを作る「One-minute Page Builder」、写真アルバムや会社のプロフィールなど、ジャンルに応じたテンプレートが用意されている「Quick Topic」、一般的なレイアウトでいろいろ

な要素を盛り込める「Build by Design」が提供されている。これらのサービスでは文章や画像のほか、天気予報やニュース速報、星占いなどの要素をページ内に取り入れられる。また一度ページを作ってからページ更新・管理用の「File Manager」を使うと、会員用ホームページを作るパスワード設定、プッシュ型のニュース速報、ペイジャー機能など、多彩な機能が追加できる。クリップアートの一覧性が高く、読みこみでかかる手間を減らしているのも利点だろう。

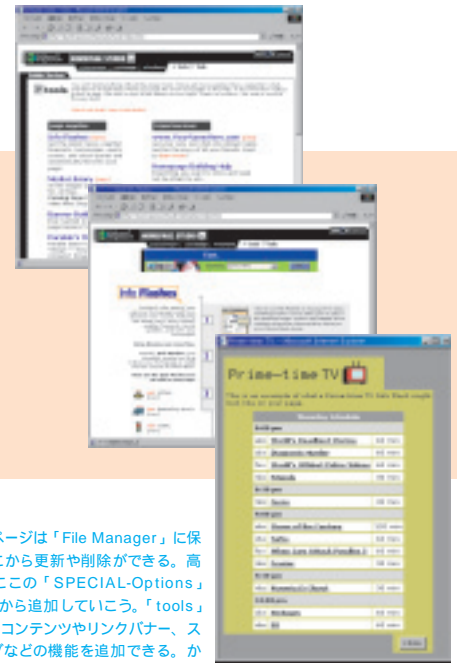
1 トップページ「Build Homepage」をクリックすると、ビルドコーナーが立ちあがる。「easy step-by-step building」「QuickPage」へ。



2 フォーマットがいくつか決まっているので、あとは必要箇所を削ったり、さらに詳しくカスタマイズしていくとページができあがる。「One-minute Page Builder」と呼ばれるもっともシンプルなものでも、天気予報やニュース速報のコンテンツがあるのがすごい。



3 一度作ったページは「File Manager」に保管され、ここから更新や削除ができる。高度な機能はこの「SPECIAL-Options」や「tools」から追加していこう。「tools」ではプッシュコンテンツやリンクバナー、ストリーミングなどの機能を追加できる。かわいい英字フォントやクリップアートも充実しているぞ。

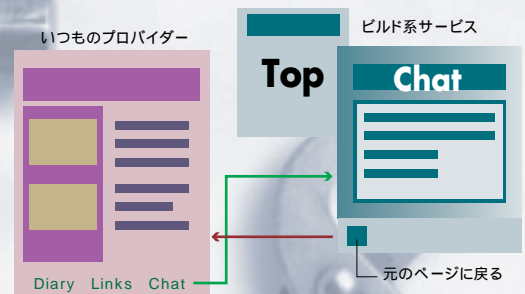


## すでに作っている人はここでラクしよう

「自分には関係ないよ」と思いながらここまで読んできた人、そんなことはありません。掲示板やチャット、ストリーミング機能など、無料ビルド系サービスにはオイシイ要素がたくさん用意されているので、見逃さずに自分のサイトと連携して使ってみよう。要はももとのサイトはそのまま、欲しい機能だけビルド系からち

ゃっかりりたいてしまうのだ。たとえば掲示板やチャットなど通常はCGIの設定が必要になるものでも、ビルド系サービスではタイトルなどの入力だけで完成するので、まさに手の抜きどころ(笑)。HTMLに詳しい人ならビルド系で作ったファイルにさらに手を入れることも可能なので、上手に取り入れて楽しもう。

ビルド系のチャットなどと自分のサイトをつなごう



チャットページと元のページにリンクタグを  
`<A HREF='http://www.xxxx.xxx/xxxxx.html'>xxxx</A>`  
 でお互いにリンクを張ればOKだ。

オフラインでも作れるビルダー

# Homestead

URL <http://www.homestead.com/>



Java アプレットを利用したビルド系サービスの決定版とも言えるのがここ。通常の無料ウェブスペースサービスが提供しているフリーメールやコミュニティ的な機能はなく、その分ホームページ作りが力が入っている。

ビルド機能にはJava アプレットの「Homestead Online Editor」と動作の軽いウィザード形式の「Homestead Express」の2つがある。特に前者はWWW ブラウザ上の操作はもちろん、ソフトをダウンロードしてオフラインでページ制作 オンラインでそのままアップ、という使い方もできる優れたもの。ページ上のアイテムのダブルクリックとドラッグアンドドロップで自在な調整ができ、たくさんの要素を盛り込

んだ楽しいページを作ることができる。

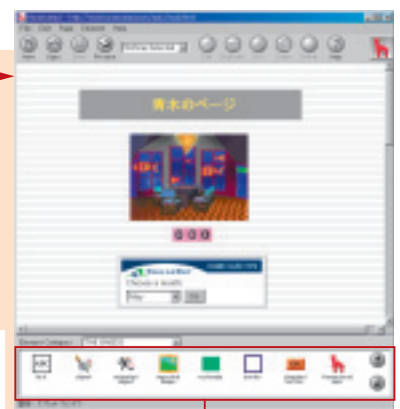
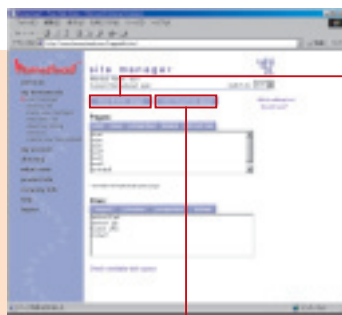
ページデザインとコンテンツのバリエーションは非常に多く、デザインのテンプレートにはチャットページやショップのオーダーフォーム、「miss you card」などユニークなものもたくさんある。また株価情報やビデオクリップなどの要素も自分のホームページ内で見せられるのがすごい。

惜しむらくは「Homestead Online Editor」でときどき日本語の文字化けが起こること。もし入力がうまくいかなかったら、ブラウザの再起動などで直る場合もある。せっかくの機能、フルに活かして楽しもう。

- 1 トップページからメンバー登録を済ませ、ログイン後に出てくる場面の「BEGIN HERE」「Site Manager」をクリック、「File Manager」からページの作成や更新のステップを重ねる形になる。



- 2 「New Editor page」からOnline Editorへ、「New Express page」からはウィザード形式の作成ページへリンクできる。



- 4 Express Pageの画面。ウィザード形式で、好みのものを選んでいくだけでOK。画面構成はシンプルなものが多い。



- 3 Online Editorの画面。下部のボタンから入れたい要素を選んでひとまずデスクトップにどんどん置いていき、あとでレイアウトを整えるのがオススメ。タイトルを飛び出させたり、株価を表示したり、ビデオクリップを流したりは、Online Editorだからこその機能だ。このソフトダウンロードしてオフラインでも使え、その場合はアップロード先がHomestead以外のサイトでも可能なのが嬉しい。



取り込める要素はこんなにバリエーションがある。



## 他にもこんなビルド系サービスが

### Angelfire

老舗の無料ウェブスペースサービス。そのせいか素材集ページもなんとなく懐かしい感じ。作成はウィザード式ビルダーとHTMLエディター、アップロードはWWWブラウザから。



URL <http://www.angelfire.com/>

費用 無料

容量 5Mバイト

### Fortune City

掲示板やチャットなど、コミュニケーション機能が充実したサイト。ウィザード式のビルダーとHTMLエディターがあり、ファイルのアップロードはWWWブラウザから行う。



URL <http://www.fortunecity.com/>

費用 無料

容量 20Mバイト

### HotBot

ホームページ作成支援サイト「Webmonkey」による作成アドバイスのページがある。ウィザード形式ビルダーとHTMLエディターの2種。アップロードはWWWブラウザを使用。



URL <http://members.hotbot.com/>

費用 無料

容量 5Mバイト

### Xoom.com

なんとといっても容量無制限！初心者向けのウィザード式ビルダー「HTML-free Easy Page Builder」が用意されており、ファイルのアップロードはWWWブラウザから行う。



URL <http://www.xoom.com/>

費用 無料

容量 無制限

### HomePage.com

\*\*\*\*\* (自分の名前).homepage.com というURLがつけられたウェブスペースを提供してくれるサイト。テンプレート式の簡易ビルダーがある。アップロードはWWWブラウザとFTPから。



URL <http://www.homepage.com/>

費用 無料

容量 10Mバイト

### ホームページクラブ

自分の似顔絵を載せたホームページが作れるユニークなサービス。全部で6Pまで作れ、テンプレート式のビルダーで作成する形になる。掲示板も作成できる。



URL [http://info-japan.com/\\_hp\\_club/](http://info-japan.com/_hp_club/)

費用 無料

容量 最大6ページ



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)